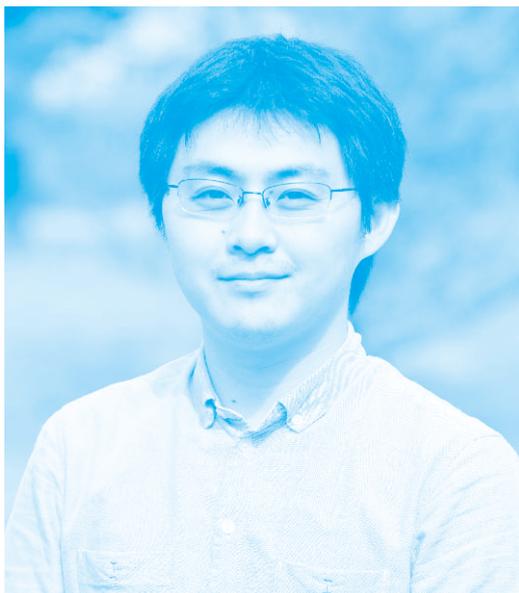


憲法25条と 未来の再建



貧困の再生産を終わらせるために



現代日本の「貧困と格差」が明らかにされた「年越し派遣村」から10年が過ぎました。この間、2012年に子どもの貧困率が「6人に1人」と過去最悪を更新、2016年には生活保護受給者に占める高齢者の割合が5割を超えました。働く人の実質賃金は低下を続けています。

「貧困と格差」を生み出す社会を終わらせ、誰もが健康で文化的な生活ができる「未来」をどう作るのか考えます。

講師

藤田 孝典 氏

生活保護や生活困窮者支援の在り方に関する活動と提言を行う。NPO法人ほっとプラス代表理事。聖学院大学客員准教授(公的扶助論など)。反貧困ネットワーク埼玉代表。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。著書に『下流老人』(朝日新聞出版2015)『貧困クライシス』(毎日新聞出版2017)。共著に『未来の再建』(筑摩書房2018)など多数。

2019年 **5月31日** (金) **参加無料**
申込不要

午後6時開場 / 午後6時30分開演
ハートピア京都 3階大ホール
地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて連結)

